

平成19年度 所沢市の財政事情



平成19年度の決算は、一般会計では平成18年度と比較して、歳入で1.6%の増、歳出で1.2%の増となりました。

歳入では、市税収入が税制改正等により平成18年度に引き続き増収となりましたが、歳出をみると、多様化する住民ニーズや少子・高齢社会への対応等により、民生費が大幅に増加したため、依然として厳しい財政状況となっています。

こうした状況の下、限られた財源の中で、第4次所沢市総合計画後期基本計画に掲げた各施策を基に、市民サービスの充実、バランスのとれた施策展開を進めました。

◎金額は、原則として1万円単位に四捨五入しています。
※問い合わせ 財政課 (☎2998-9030・FAX2998-9056)

《平成20年所沢市議会第2回定例会》 予算の補正、条例の一部改正など18議案を可決



6月10日、第53代議長および第54代副議長が選出されました。

議長 小川 京子氏
副議長 水村 篤弘氏

平成20年所沢市議会第2回定例会は、6月10日から25日までの16日間の会期で開催され、市長提出議案18件が原案どおり可決されました。

専決処分(2件)

- 所沢市税条例の一部改正
- 所沢市国民健康保険税条例の一部改正

平成20年度所沢市補正予算(3件)

- 一般会計2件
- 特別会計1件(平成20年度所沢市後期高齢者医療特別会計)

条例の一部改正(8件)

- 所沢市手数料条例

平成20年所沢市議会第2回定例会は、6月10日から25日までの16日間の会期で開催され、市長提出議案18件が原案どおり可決されました。

所沢市福祉資金貸付基金条例

- 所沢市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例
- 規約変更(1件)

市道路線の認定(1件)

人事案件への同意(3件)

- 監査委員(1名) 秋田 孝氏
- 固定資産評価審査委員会委員2名 森田 仁氏、林 真由美氏

◎市議会の詳細については、「市議会だより」(議会事務局発行) または市ホームページ(「ようこそ市議会へ」)をクリックでご覧になれます。

基金の状況

区分	金額
財政調整基金	44億378万円
施設整備基金	10億458万円
緑の基金	7億3,167万円
介護保険給付費準備基金	6億2,666万円
中心市街地再開発整備基金	5億474万円
道路整備基金	3億5,838万円
土地開発基金	1億72万円
交通通児奨学基金	7,233万円
福祉資金貸付基金	6,300万円
入学準備金貸付基金	2,600万円
小・中学生文化スポーツ振興基金	1,828万円
国民健康保険出産費貸付基金	1,000万円
国民健康保険給付費支払基金	12万円
合計	79億2,026万円

「財政事情の公表」を閲覧できます

市が提供するさまざまな行政サービスは、市民の皆さんの税金などによってまかなわれています。この内容についてお知らせするのが「財政事情の公表」で、年2回行っています。

公表は7月1日および12月1日に市役所・各出張所に掲示し、掲示した内容は市役所4階財政課、同1階市政情報センター、各出張所、または市ホームページ(「財政事情の公表」で検索)で閲覧できます。

なお、その要旨を、8月号および12月号の広報とくろざわでお知らせしています。

平成19年度の主な新規実施事業

- 市民緑地施設整備工事 176万円
- 一般廃棄物処理基本計画改訂事業 444万円
- し尿処理施設整備事業 1,134万円
- 斎場火葬炉増設改修事業 8,207万円
- 新所沢駅西口まちづくり調整事業 3,058万円
- 所沢駅ふれあい通り線道路測量委託事業 1,030万円
- 市道4-245号線(ハナミズキ通り)歩道等整備事業 1,351万円
- バリアフリー整備事業 2,298万円
- 所沢保育園耐震補強工事 5,208万円
- 高齢者保健福祉・介護実態調査委託事業 620万円
- 高齢者福祉施設整備費補助事業 6,177万円
- 地域間・世代間交流事業 9万円
- 障害福祉サービス利用者負担金補助事業 58万円
- 就労支援業務委託事業 500万円
- 訪問指導事業 28万円
- 旧並木東小学校活用基本計画策定事業 53万円
- 教育用コンピュータ整備事業 3,373万円
- 所沢小学校耐震補強工事 2億5,127万円
- 若松小学校・南小学校耐震補強工事設計委託事業 1,588万円
- 西富小学校耐震診断調査委託事業 611万円
- 東中学校耐震補強工事設計委託事業 671万円
- 三ヶ島中学校・小手指中学校耐震診断調査委託事業 1,491万円
- いじめ問題等対策事業 2,495万円
- 牛沼小学校給食室工事 3,372万円
- 所沢図書館耐震補強工事 8,558万円
- さいたま芸術文化祭「とくろざわ将棋まつり」開催支援事業 30万円
- 健康体操推進事業 70万円
- 消防団施設建設事業 1,623万円
- 地域防災計画改訂業務委託事業 277万円
- 我が家の耐震診断補助事業 38万円
- 緊急・災害時トイレ設置事業 368万円
- 下山口駅周辺自転車駐車場整備事業 3,329万円
- ラジオ版「広報とくろざわ」放送事業 35万円
- 収納窓口納付拡大事業(コンビニ収納事業) 2,535万円

事業会計

■水道事業

区分	予算現額	執行済額	執行率
収益的収入	66億6,729万円	67億5,152万円	101.3%
収益的支出	65億6,990万円	62億8,529万円	95.7%
資本的収入	2億1,647万円	1億7,977万円	83.0%
資本的支出	20億8,489万円	17億5,073万円	84.0%

■病院事業

区分	予算現額	執行済額	執行率
収益的収入	16億904万円	16億361万円	99.7%
収益的支出	17億412万円	15億8,929万円	93.3%
資本的収入	-	-	-
資本的支出	5,918万円	5,657万円	95.6%

特別会計

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	311億1,406万円	308億9,143万円	306億4,867万円
老人保健	182億2,091万円	183億4,605万円	179億3,436万円
介護保険	130億3,152万円	125億7,901万円	118億7,942万円
下水道	80億3,339万円	81億803万円	77億7,659万円
狭山ヶ丘土地地区画整理	9億8,248万円	11億4,215万円	7億3,523万円
第二上新井特定土地地区画整理	4億8,221万円	6億4,049万円	2億8,860万円
狭山ヶ丘駅東口土地地区画整理	6,276万円	6,316万円	5,895万円
交通災害共済	4,433万円	4,434万円	4,095万円
合計	719億7,166万円	718億1,466万円	693億6,277万円

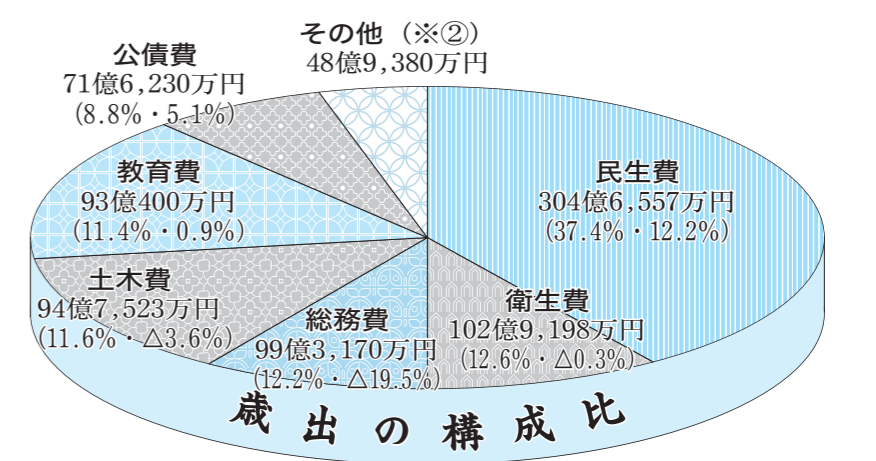
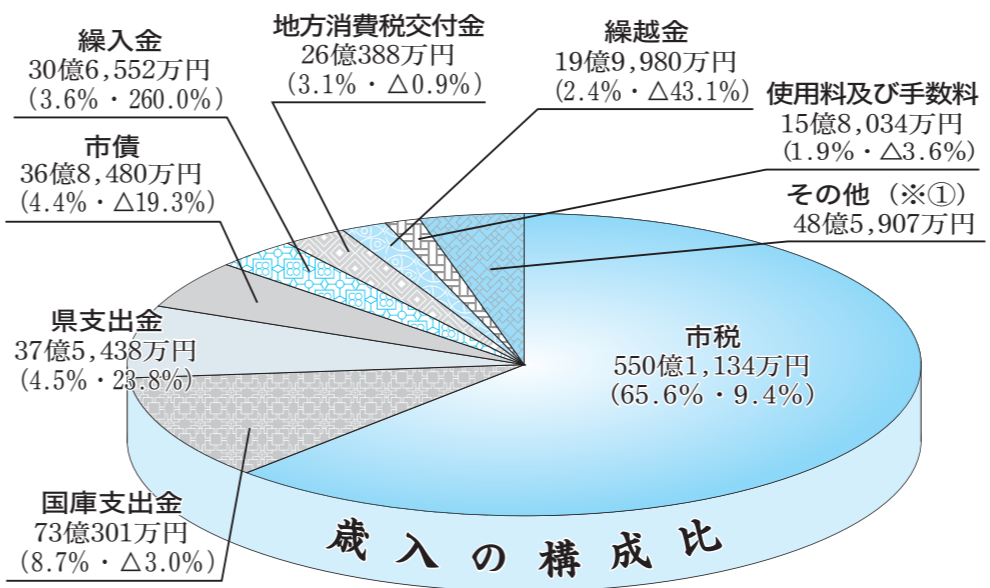
一般会計

歳入決算額 838億6,214万円
《対前年度12億9,872万円(1.6%)増》

歳出決算額 815億2,458万円
《対前年度9億6,096万円(1.2%)増》

歳入歳出予算現額・決算額推移

年度	歳入歳出予算現額		歳入決算額		歳出決算額	
	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)
平成14年度	898億3,401万円	△5.2	891億8,878万円	1.1	866億5,872万円	2.3
平成15年度	827億344万円	△7.9	827億6,921万円	△7.2	790億9,128万円	△8.7
平成16年度	896億4,913万円	8.4	894億1,666万円	8.0	860億5,142万円	8.8
平成17年度	788億2,450万円	△12.1	783億9,379万円	△12.3	748億7,895万円	△13.0
平成18年度	836億5,043万円	6.1	825億6,342万円	5.3	805億6,362万円	7.6
平成19年度	840億8,239万円	0.5	838億6,214万円	1.6	815億2,458万円	1.2



◎その他(※①)の内訳は、分担金及び負担金・地方譲与税・諸収入・自動車取得税交付金・財産収入・地方特例交付金・配当割交付金・利子割交付金・国有提供施設等所在市町村助成交付金等・株式等譲渡所得割交付金・地方交付税・交通安全対策特別交付金・ゴルフ場利用税交付金・寄附金です。

◎その他(※②)の内訳は、消防費・議会費・農林水産業費・商工費・諸支出金・労働費・災害復旧費です。

市税負担の状況

1人あたり 16万1,702円
1世帯あたり 38万8,219円

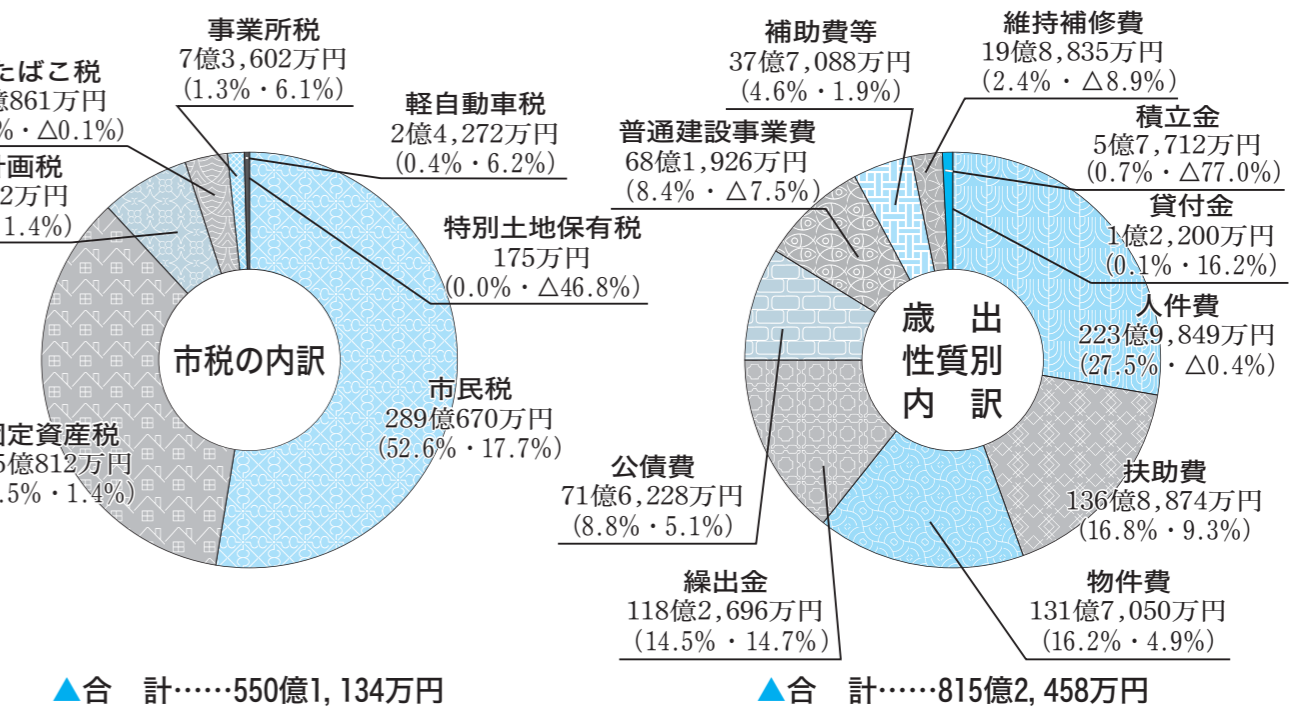
◎平成20年3月31日現在
人口 34万203人
世帯数 14万1,702世帯

市有財産の状況

土地 281万5,110.62㎡
建物 68万1,012.54㎡

市債現在高の状況

一般会計 653億2,271万円
特別会計 266億1,945万円
計 919億4,216万円



▲合計 550億1,134万円